

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第29週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (29週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 1 例。3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 2 例。
4 類感染症：レジオネラ症 1 例。5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1 例、百日咳 4 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	日向	70歳代	女	腸結核	右下腹部痛
3類	腸管出血性大腸菌感染症	日向	0~4歳	女	無症状病原体保有者	O型不明(VT1)
			80歳代	女	無症状病原体保有者	O-26(VT1)
4類	レジオネラ症	宮崎市	60歳代	男	肺炎型	発熱
5類	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	宮崎市	70歳代	男	—	肺炎
		宮崎市	70歳代	女	—	持続する咳
	百日咳	都城	5~9歳	男	—	持続する咳
		日向	5~9歳	男	—	持続する咳
		日向	10歳代	女	—	持続する咳

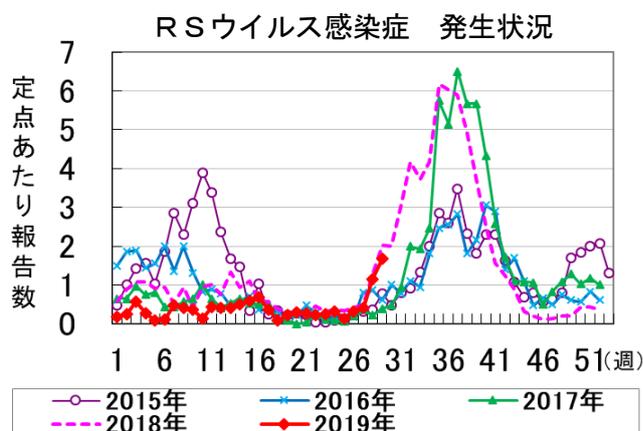
□ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は546人(定点当たり16.7)で、前週比100%と横ばいであった。なお、前週に比べ増加した疾患はインフルエンザとRSウイルス感染症及び水痘で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱とヘルパンギーナであった。

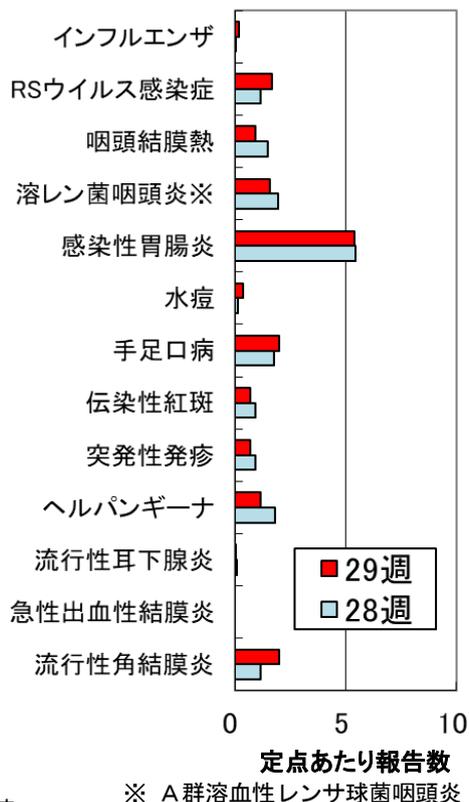
★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【RSウイルス感染症】

報告数は60人(1.7)で、前週比146%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(0.71)の約2.4倍である。中央(11.0)、延岡(5.5)、宮崎市(1.8)保健所からの報告が多く、年齢群別では1歳以下が全体の8割を占めている。



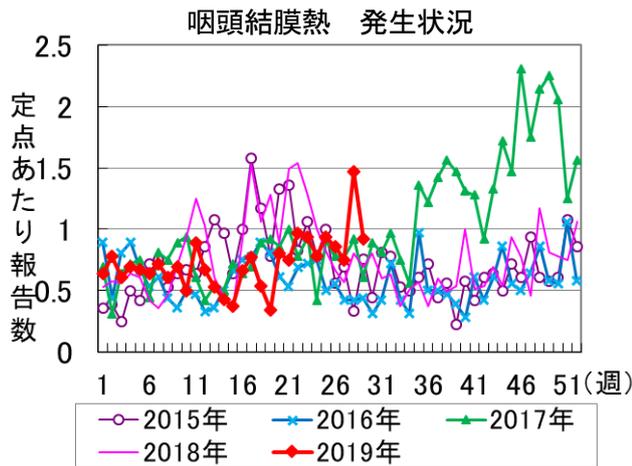
《前週との比較》



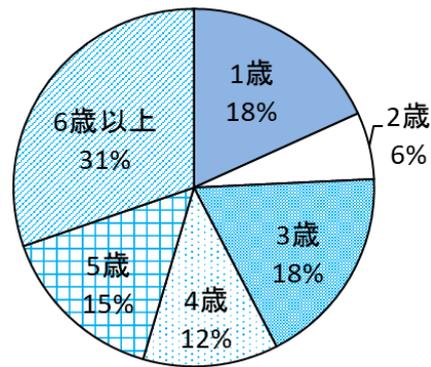
【咽頭結膜熱】

報告数は33人(0.92)で、前週比63%と減少したが、例年同時期の定点当たり平均値*(0.66)の約1.4倍である。日南(6.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値



咽頭結膜熱 年齢群別割合



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	水痘(1.1)
都城	なし
延岡	なし
日南	咽頭結膜熱(6.0)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値*

・咽頭結膜熱(3.0)

* 流行注意報レベル基準値*

・水痘(1.0)

🇯🇵 全国 2019 年第 28 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第 28 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	363 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	137 例		
4類感染症	E型肝炎	14 例	A型肝炎	5 例	エキノコックス症	2 例
	回帰熱	1 例	重症熱性血小板減少症候群	3 例	つつが虫病	1 例
	デング熱	5 例	日本紅斑熱	12 例	マラリア	1 例
	レジオネラ症	72 例	レプトスピラ症	1 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	11 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	18 例
	急性弛緩性麻痺	1 例	急性脳炎	11 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11 例	後天性免疫不全症候群	10 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	6 例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症	21 例	水痘 (入院例)	6 例
	梅毒	71 例	播種性クリプトコックス症	1 例	破傷風	4 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	295 例	風しん	29 例
	麻しん	5 例				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 115%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナで、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎である。

手足口病の報告数は 39,913 人(12.6)で前週比 129%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(3.8)の約 3.3 倍である。石川県(28.5)、福井県(26.4)、福島県(22.4)からの報告が多く、年齢群別では 1〜2 歳が全体の約 6 割を占めている。

* 過去 5 年間の当該週、前週後週 (計 15 週) の平均値

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2019年 第29週(07月15日～07月21日)

疾病名		第28週	第29週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	1	10	9				1				
	定点当り	0.02	0.17	0.56	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	41	60	18	2	22			4		3	11
	定点当り	1.14	1.67	1.80	0.33	5.50	0.00	0.00	1.00	0.00	0.75	11.00
咽頭結膜熱	報告数	53	33	8	1	1	18	2	3			
	定点当り	1.47	0.92	0.80	0.17	0.25	6.00	0.67	0.75	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	70	56	23	9	13	2	3	1		4	1
	定点当り	1.94	1.56	2.30	1.50	3.25	0.67	1.00	0.25	0.00	1.00	1.00
感染性胃腸炎	報告数	196	194	26	30	6	21	33	23	6	37	12
	定点当り	5.44	5.39	2.60	5.00	1.50	7.00	11.00	5.75	6.00	9.25	12.00
水痘	報告数	5	13	11				1	1			
	定点当り	0.14	0.36	1.10	0.00	0.00	0.00	0.33	0.25	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	63	72	26	9	3	3	7	3	1	18	2
	定点当り	1.75	2.00	2.60	1.50	0.75	1.00	2.33	0.75	1.00	4.50	2.00
伝染性紅斑	報告数	33	26	10	3	3	5				5	
	定点当り	0.92	0.72	1.00	0.50	0.75	1.67	0.00	0.00	0.00	1.25	0.00
突発性発しん	報告数	33	26	5	4	8	4	1	1		3	
	定点当り	0.92	0.72	0.50	0.67	2.00	1.33	0.33	0.25	0.00	0.75	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	65	42	1	27	7	3			1	2	1
	定点当り	1.81	1.17	0.10	4.50	1.75	1.00	0.00	0.00	1.00	0.50	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	3	2			1					1	
	定点当り	0.08	0.06	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	7	12	10	1	1						
	定点当り	1.17	2.00	3.33	0.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2019年第1週～29週)

2類感染症	結核	127例(1)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	33例(2)		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	1例
	重症熱性血小板減少症候群	6例		
	チクングニア熱	1例	つつが虫病	3例
5類感染症	日本紅斑熱	3例	レジオネラ症	6例(1)
	アメーバ赤痢	2例	ウイルス性肝炎	1例
	急性弛緩性麻痺	1例	急性脳炎	3例
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	9例(1)	クリプトスポリジウム症	1例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9例	後天性免疫不全症候群	1例
	水痘(入院例)	1例	梅毒	13例
	破傷風	1例	百日咳	170例(4)
麻しん	1例	風しん	1例	

()内は今週届出分、再掲